

監事就任にあたってのご挨拶



沖縄県医師会 監事 上間 一

この度、沖縄県医師会の監事に就任させていただきました上間一と申します。

簡単に自己紹介させていただきます。

私は、琉球大学医学部医学科の3期生として、平成元年に卒業し、琉球大学第一内科に入局しました。第一内科では、肺癌グループに所属していました。

平成7年にオリブ山病院に就職し、2年後にホスピス長となり、平成21年同院の院長となりました。その後、平成27年に、シャロンクリニックの院長となり、主に訪問診療を行っていました。

令和6年4月にシャロンクリニックを辞めて、おもろまちメディカルセンターに就職し、一医師として主に訪問診療を行いながら、療養病棟の入院患者も診ています。

おもろまちメディカルセンターに就職する直前に、きなクリニックの喜納美津男院長先生からのお誘いがあり、令和6年6月より那覇市医

師会の理事に就任させていただきました。那覇市医師会では、主に在宅医療の分野で仕事をさせていただいております。また、半分は精神科であったオリブ山病院で29年間勤めさせていただく中で、門前の小僧習わぬ経を読むのように精神科医療や認知症医療についても多少は分かるようになり、その関係の仕事にも関わらせていただいています。

この度、那覇市医師会の新会長の玉井先生からのご推薦があり、沖縄県医師会の監事をさせていただくこととなりました。

沖縄県医師会の監事の職務内容に関しては、まだよく分かっていませんので、田名会長をはじめ、他の役員の方々や事務局の方々から色々教えていただきながら、何とかお役に立てればと思っています。また、沖縄県医師会と那覇市医師会のつなぎ役の一人としてもお役に立てればと思っています。

これから、よろしくお願い申し上げます。

